

公益財団法人金沢勤労者福祉サービスセンター 令和2年度事業報告書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

I 概況

令和の時代を迎えた金沢勤労者福祉サービスセンターの事業は、この間勤労者の福利厚生
の向上に大きな役割を果たすとともに、地域における産業や社会の活性化にも貢献してきま
した。

こうした中、引き続き新型コロナウイルスの感染拡大は、勤労者の余暇の充実に向けたサ
ービス提供を根幹とする当センターの事業にも少なからず影響を与えました。このため事業
の実施に当たって、臨時の措置として可能な範囲で補助率のかさ上げや補助単価の引き上
げ、新規の取り組みの実施等を図ることで利用の促進に努めることとし、それぞれ一定の好
評を得ることができたことから、何とかサービス水準の維持に向けて道筋をつけることがで
きました。

一方、公益法人として会員及びその家族はもとより、一般住民にもサービスの一部を提供
するほか、インターネットを活用した諸手続の普及など、会員サービスの向上に努めてまい
りました。加えて、データ専門会社から取得したダイレクトメール送付用の企業情報に基づ
き、昨年度に引き続き企業宛に加入案内パンフレットを送付するなど、当センターの認知度
を高める取り組みを進めました。

また、今年度も石川県労働者信用基金協会より寄付を受けるとともに、石川県労働者福祉
協議会と連携し、近隣自治体へ補助金要望を行いました。残念ながら未だ要望の金額に満た
ない自治体もありますが、引き続き粘り強く働きかけを行っていく必要があると考えていま
す。

会員の加入状況については、年度の前半はあまり目立った動きはなかったものの、後半に
向けて、経済情勢の不透明さによる事業への影響等を理由に退会する事業所が生じた一方、
同様な理由で新規の加入に慎重な傾向が強まったからか、残念ながら事業所会員数は年度を
通じて減少しました。同様に会員数も比較的規模の大きな事業所の退会が年度中盤に続い
たことに応じて減少し、その後その減少分を回復するには至りませんでした。

結果としては、事業所の入会は14事業所(対前年度比13事業所減)、退会は40事業所
(対前年度比3事業所増)で、実質26事業所の減となり、全事業所数は873事業所となり
ました。併せて新規入会者は1,054名(対前年度比400名減)、退会者は1,234名(対前年
度比21名減)で、実質会員数は180名の減となり、2年度末会員数は11,236名となりま
した。

さて、事業の実績については、まず公益目的事業では、健康維持増進・自己啓発・余暇活
動に関する事業等を実施しましたが、助成事業ではほぼ軒並み大幅な減少となりました。こ
のためインフルエンザ予防接種助成について、補助単価を引き上げて1件当たり1,000円と
したほか、例年実施している期間限定のグルメチケットの販売は補助率を大幅に引き上げて
半額とするとともに、秋に加えて新たに新年も実施した結果、10,000件を超える利用があり
ました。また、通常の映画鑑賞助成も利用が落ち込んでいたことから、新年に会員一人当
り1枚の無料映画鑑賞券を配布したところ、金額では前年並みの利用実績まで回復するこ
うことができました。これらの結果、全体で79,644件(対前年度比△16,705件17.3%減)となり
ました。

また、主催事業では、新型コロナウイルス感染拡大の影響で実施できなかった夏休み親子
地引き網体験、ツエーゲン金沢子供サッカー体験教室及び映画上映会を除き、公益法人とし
て一般住民も募集対象とした親子クリスマス会、終活セミナー、職場の感染症予防対策セミ
ナー等16事業を実施した結果、606名(対前年度比121名減)の会員等が参加しました。

一方、その他の事業としての慶弔・見舞金給付事業では、給付件数が2,505件(対前年度

比120件増)、給付額が30,283,000円(対前年度比765,000円増)となりました。

今後とも会員に身近な福利厚生事業として、利便性の向上を図るとともに、サービスの充実や事業の周知等に努め、利用者の満足度向上に期してまいります。

令和2年度の収益は当初予算に対し、会員数が見込みを下回った一方、自己啓発及び余暇活動事業収益の増などにより186,302,208円(対予算1,004,208円の増)、費用は助成費の減、売上原価の増などにより174,878,100円(対予算12,886,900円の減)となり、当期正味財産増減額は11,424,108円の増(対予算13,891,108円の増)となりました。

II 会 議

(1) 「令和2年度第1回通常理事会」

日 時 令和2年5月18日(月) ※書面決議
決議事項 令和元年度事業報告書及び収支決算書の承認
定時評議員会の招集の決定
報告事項 令和元年度第2回通常理事会以降の職務執行の状況

(2) 「令和2年度定時評議員会」

日 時 令和2年6月11日(木) ※書面決議
決議事項 令和元年度事業報告書及び収支決算書の承認
理事、監事及び評議員の選任

(3) 「令和2年度第1回臨時理事会」

日 時 令和2年6月19日(金) ※書面決議
決議事項 代表理事及び執行理事の選定

(4) 「令和2年度第2回通常理事会」

日 時 令和3年2月19日(金) 午前10時30分
場 所 金沢市役所
決議事項 令和3年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みの承認、臨時評議員会の招集の決定
報告事項 令和元年度第2回通常理事会以降の職務執行の状況

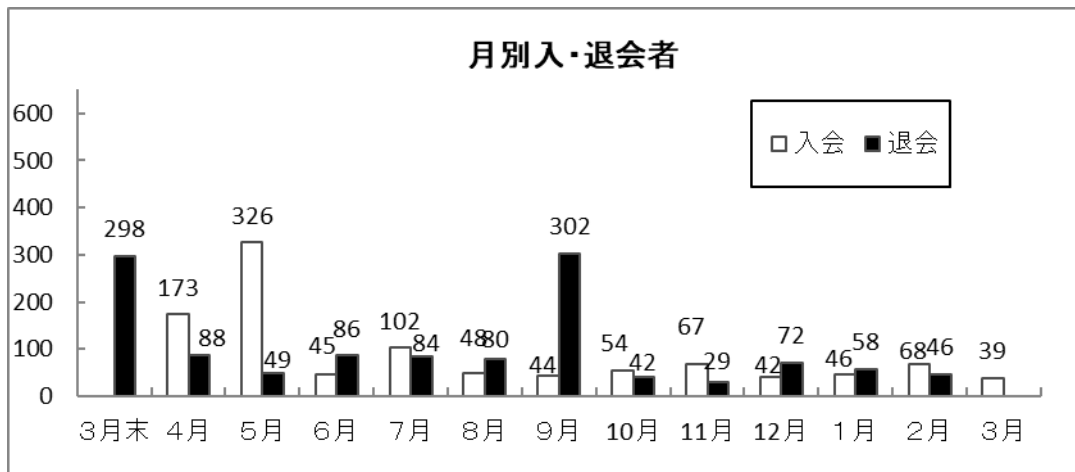
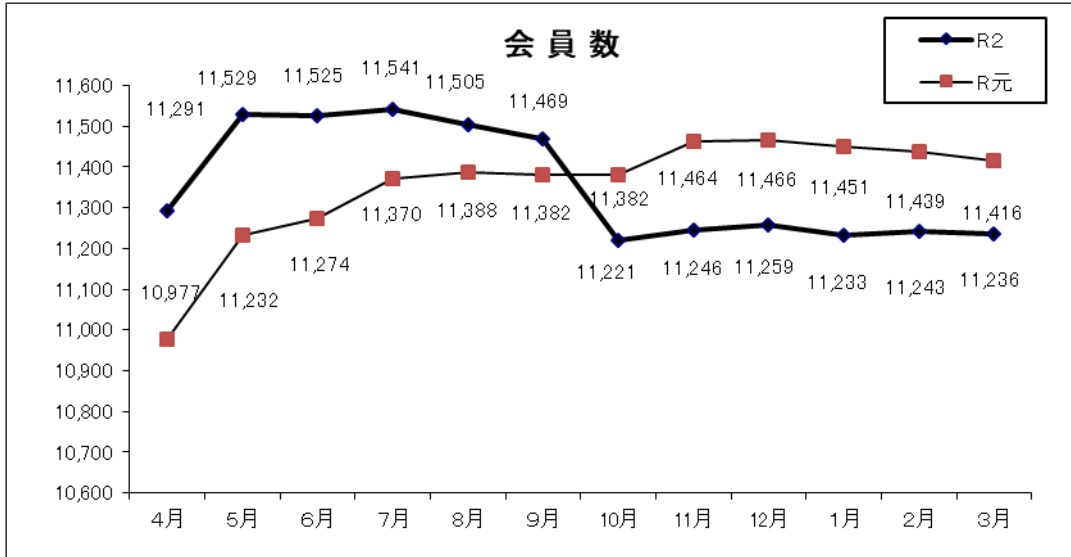
(5) 「令和2年度第1回臨時評議員会」

日 時 令和3年3月16日(火) ※書面決議
決議事項 理事及び監事の選任
報告事項 令和3年度事業計画書、収支予算書

Ⅲ 会員の状況

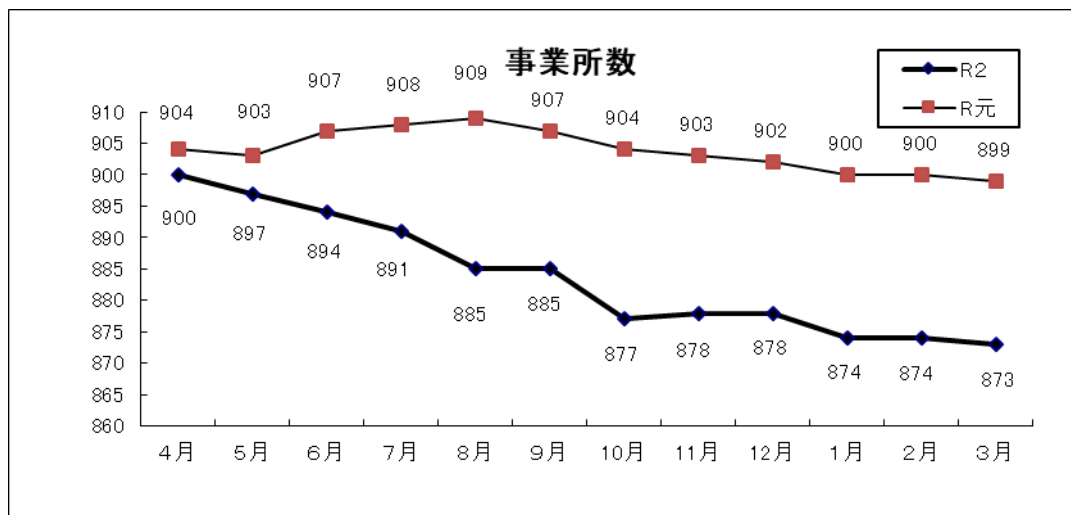
(1) 加入・退会状況

ア 会員数・入会・退会 (単位：人)

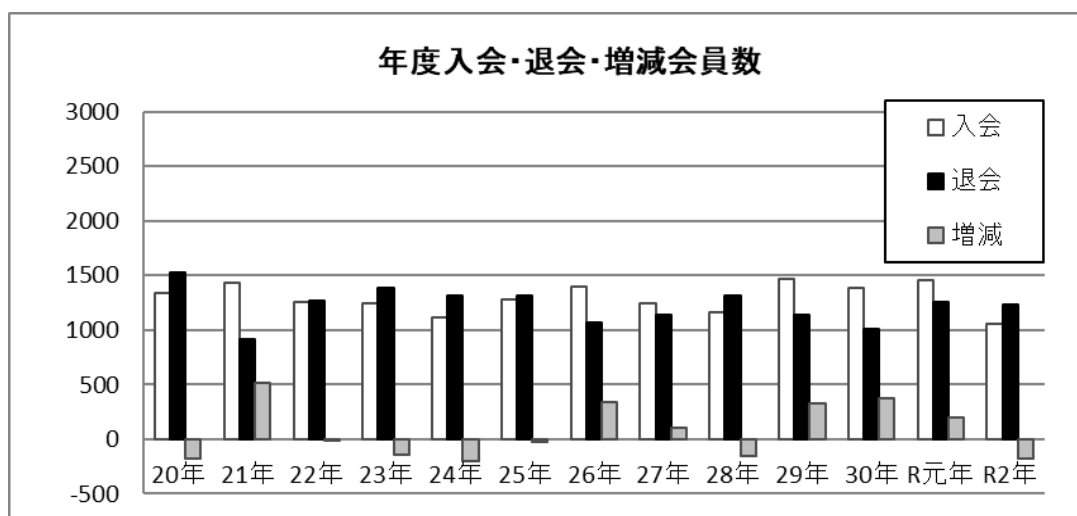


家族登録者 配偶者 7,390 人、親 5,078 人、子 8,438 人 計 20,906 人(対前年度△487 人)

イ 事業所数 (単位：件)



(2) 年度別会員数の推移 (単位：人)



(3) 業種別加入状況 (単位：人・件)

業種	会員数	割合	対前年度	事業所数	割合	対前年度
社会福祉事業	3,873	34.5%	17	96	11.0%	△ 3
建設業	1,448	12.9%	5	145	16.6%	△ 4
製造業	1,266	11.3%	43	86	9.9%	1
運輸通信業	123	1.1%	11	7	0.8%	0
卸売業	672	6.0%	△ 33	44	5.0%	△ 1
小売業	196	1.7%	△ 65	33	3.8%	△ 3
飲食業	88	0.8%	△ 16	32	3.7%	△ 3
不動産業	105	0.9%	△ 115	33	3.8%	△ 3
サービス業	1,560	13.9%	△ 32	134	15.3%	△ 3
その他	1,905	17.0%	5	263	30.1%	△ 7
合計	11,236	100.0%	△ 180	873	100.0%	△ 26

(4) 規模別加入状況 (単位：人・件)

規模	会員数	割合	対前年度	事業所数	割合	対前年度
1人	258	2.3%	△ 16	258	29.6%	△ 16
2～5人	779	6.9%	△ 8	258	29.6%	△ 2
6～10人	918	8.2%	30	119	13.6%	2
11～30人	2,719	24.2%	23	148	17.0%	△ 4
31～50人	1,544	13.7%	△ 291	42	4.8%	△ 7
51～100人	2,275	20.2%	△ 54	34	3.9%	0
101人以上	2,743	24.4%	136	14	1.6%	1
合計	11,236	100.0%	△ 180	873	100.0%	△ 26

(5) 年齢別・男女別会員数 (単位：人)

年 齢	男性	割合	対前年度	女性	割合	対前年度	合 計	割 合	対前年度
～29歳	648	5.8%	△5	877	7.8%	△47	1,525	13.6%	△52
30歳代	1,020	9.1%	△49	1,125	10.0%	△53	2,145	19.1%	△102
40歳代	1,617	14.4%	△57	1,572	14.0%	△37	3,189	28.4%	△94
50歳代	1,167	10.4%	9	1,309	11.7%	26	2,476	22.0%	35
60歳代	918	8.2%	△25	525	4.7%	32	1,443	12.8%	7
70歳～	337	3.0%	23	121	1.1%	3	458	4.1%	26
合 計	5,707	50.8%	△104	5,529	49.2%	△76	11,236	100.0%	△180

(6) 市町別加入状況 (単位：人・件)

市 町 名	会員数 (住所地)	割合	事業 所数	対前 年度	割合	会員数 (事業所地)	対前 年度	割合
金沢市	7,129	63.4%	680	△19	77.9%	9,210	△173	82.0%
白山市	1,286	11.4%	71	△2	8.1%	902	21	8.0%
野々市市	706	6.3%	39	△1	4.5%	546	12	4.9%
津幡町	406	3.6%	12	-	1.4%	99	△8	0.9%
内灘町	360	3.2%	22	1	2.5%	92	3	0.8%
かほく市	240	2.1%	5	1	0.6%	10	2	0.1%
川北町	45	0.4%	2	△1	0.2%	5	△10	0.0%
能美市	244	2.2%	14	△3	1.6%	125	△33	1.1%
小松市	306	2.7%	19	△2	2.2%	220	5	2.0%
加賀市	116	1.0%	3	1	0.3%	4	2	0.0%
宝達志水町	45	0.4%	1	△1	0.1%	2	△1	0.0%
羽咋市	41	0.4%	1	-	0.1%	1	-	0.0%
志賀町	7	0.1%	-	-	-	-	-	-
中能登町	23	0.2%	-	-	-	-	-	-
七尾市	54	0.5%	1	-	0.1%	6	-	0.1%
穴水町	16	0.1%	1	-	0.1%	11	-	0.1%
能登町	60	0.5%	-	-	-	-	-	-
輪島市	5	0.0%	-	-	-	-	-	-
珠洲市	5	0.0%	-	-	-	-	-	-
他府県	142	1.3%	2	-	0.2%	3	-	0.0%
合 計	11,236	100.0%	873	△26	100.0%	11,236	△180	100.0%

IV 実施事業の内容

1. 公益目的事業

(1) 生活の安定及び財産形成に関する事業（定款第4条第1項第1号関係）

① 生活安定事業

勤労者等の生活の安定を図るため、臨時的な資金需要に対し金沢市や北陸労働金庫の融資制度の紹介や、病気、けがや損害の備えとして、団体割引契約により割安な掛金で有利な医療保険及び全労済の補償制度の紹介を行った。

② 財産形成支援事業

勤労者の安定した老後生活のため、各種相談窓口の紹介や情報提供を行うとともに、財産形成セミナーを受講料無料で開催した。

ア 中小企業退職金共済制度加入斡旋 0件

イ 生涯生活設計に関するセミナー受講助成 0件（対前年度一件一円）

ウ 財産形成セミナーの開催（46,146円 対前年度+19,706円）

事業名	実施日	実施場所	参加者（名）	対前年度
終活セミナー	2. 6. 14(日)	金沢勤労者プラザ	33(27)	12(14)

()内は一般参加者数

(2) 健康の維持増進に関する事業（定款第4条第1項第2号関係）

① 助成事業

ア 疾病予防支援事業

疾病の予防を支援するため、定期健康診断、人間ドック・脳ドックの受検（配偶者含む）、インフルエンザ予防接種にかかる費用の一部を助成した。

区 分	件数（件）		助成額（円）	
	2年度	対前年度	2年度	対前年度
定期健康診断	6,358	379	4,448,420	264,476
人間ドック・脳ドック受診	364	△32	1,819,400	△160,600
インフルエンザ予防接種	5,659	408	5,881,250	1,970,200
合 計	12,381	755	12,149,070	2,074,076

イ スポーツ施設等利用事業

勤労者等の健康の維持増進を奨励するため、体育施設やゴルフ・スキー場の利用に助成した。

区 分	件数（件）		助成額・会費（円）	
	2年度	対前年度	2年度	対前年度
公共スポーツ施設利用回数券	760	△362	380,000	△181,000
金沢市営テニスコート	551	△34	169,830	△5,670
金沢プール	296	△42	29,600	△4,200
金沢勤労者プラザ体育館	42	△5	5,820	△660
サンライフ津幡	186	△200	37,200	△40,000
ゴルフ場プレー代	2,246	△224	4,492,000	△448,000
ゴルフ練習場プリペイドカード購入	1,720	193	516,000	57,900
スキー場1日リフト券	1,185	945	592,500	472,500
スポーツスクール受講料	204	△26	408,000	△46,000
ウォーキング協会会費	-	-	20,000	-
合 計	7,190	245	6,650,950	△195,130

② 主催事業

ア 健康維持体験教室の開催

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、新たに「職場の感染症予防対策セミナー」を開催したが、予定していた「ツエーゲン金沢子供サッカー体験教室」は中止した。

(6人 7,400円)

事業名	実施日	実施場所	参加者(名)	対前年度
(新) ツエーゲン金沢子供サッカー体験教室	中止	—	—	—
(新) 職場の感染症予防対策セミナー	2.11.9(月)	石川県地場産業振興センター	6(3)	皆増

()内は一般参加者数

(3) 自己啓発、余暇活動に関する事業 (定款第4条第1項第3号関係)

① 助成事業

ア カルチャースクール等受講促進事業 (自己啓発)

自己研鑽を奨励するために、カルチャーセンター等を受講する際の費用の一部を助成した。

(80件 157,810円 対前年度 +5件 +7,302円)

イ 余暇施設利用助成事業 (余暇活動)

余暇活動の充実を図るため、宿泊、飲食、レジャー、文化各種施設と提携し割引利用に供するとともに、宿泊、飲食、映画鑑賞、文化施設等の利用やバス回数券・アイカ購入積み増しに料金の一部または全額を助成した。

区分	件数(件)		助成額(円)	
	2年度	対前年度	2年度	対前年度
宿泊旅行	1,609	△3,006	2,441,000	△4,995,800
グルメ店	2,715	△7,885	4,525,000	△15,224,000
映画鑑賞	13,019	△8,262	6,509,500	△4,131,000
(新) 無料映画鑑賞券	2,947	皆増	4,125,800	4,125,800
文化施設	1,174	△370	343,880	△84,810
石川県県民ふれあい公社施設	6,914	△1,176	2,158,950	△285,060
日帰り温泉等入浴施設	12,374	△3,417	3,321,970	△873,350
プール・海の家	2,024	△1,397	630,920	△369,230
その他レジャー施設	1,809	△787	386,760	△83,180
バス回数券・アイカ購入積み増し	4,657	△741	2,328,500	△370,500
福祉援助サービス	33	4	63,250	5,292
合計	49,275	△24,090	26,835,530	△22,285,838

ウ 利用券等の割引斡旋事業 (余暇活動)

余暇活動の充実を図るため、各種チケットを割引価格で斡旋販売した。

区分	件数(件)		助成額(円)	
	2年度	対前年度	2年度	対前年度
パーキングチケット	344	△30	140,540	△20,730
コンサートその他チケット(5種)	26	△2,070	29,773	△1,309,821
期間限定グルメチケット(6店舗)	6,967	5,570	9,076,087	8,559,442
(新) " (新年)	3,264	皆増	4,179,349	4,179,349
合計	10,601	6,734	13,425,749	11,408,240

エ バスツアー幹旋事業（余暇活動）

余暇活動の充実を図るため、提携旅行業者が実施するバスツアーを幹旋し、会員同伴による参加者にも助成した。

区 分	件 数 (件)		助成額 (円)	
	2年度	対前年度	2年度	対前年度
会員特選ツアー（4種）	117(18)	△354(△51)	313,500	△331,500

()内は同伴者参加者数

② 主催事業

ア 各種研修会及び講習会開催事業（自己啓発）

(ア) 勤労者として必要なスキルの向上を目的とした研修会を受講料無料で開催した。
(48人 547,760円 対前年度 △17人 +30,880円)

事業名	実施日	実施場所	参加者(名)	対前年度
新入社員研修	2. 6. 29 (月)	金沢勤労者プラザ	19	△6
アサーティブ研修	2. 12. 9 (水)		5	△17
電話&クレーム対応研修	3. 2. 24 (水)		24	6

(イ) 勤労者等の自己啓発の場を提供するため、料理や工作等の知識・技術習得をめざす各種講習会を低廉な参加費で開催した。

(233人 628,006円 対前年度 +22人 +153,019円)

事業名	実施日	実施場所	参加者(名)	対前年度
ハーバリウム教室	2. 7. 12 (日)	金沢勤労者プラザ	16	△8
自然教室(親子プチアウトドア体験)	2. 8. 23 (日)	内川スポーツ広場	38	△1
園芸教室	2. 11. 21 (土)	金沢勤労者プラザ	40	-
大根寿し教室 2回	2. 12. 5 (土)	金沢湯涌みどりの里	20 20	- -
しめ飾り作り教室 2回	2. 12. 20 (日)	金沢勤労者プラザ	20 20	16
味噌作り教室 2回	3. 2. 7 (日) 3. 2. 20 (土)	金沢湯涌みどりの里	10 10	-
ステンドグラス教室 2回	3. 2. 28 (日)	金沢勤労者プラザ	14 13	2 1
タルトショコラ作り教室	3. 3. 27 (土)	C&C金沢	12	12

イ レクリエーション事業（余暇活動）

ゆとりある生活や勤労意欲の向上に資するため、交流や余暇活動の場として各種体験交流会を開催したが、新型コロナウイルスの感染拡大により、予定していた「映画上映会」及び「夏休み親子地引き網体験」は中止した。このため「映画上映会」の申込者全員にイオンシネマ全国共通前売券を提供した。

(286人 501,561円 対前年度 △116人 △59,429円)

事業名	実施日	実施場所	参加者(名)	対前年度
映画上映会	中止	-	-	△320
イオンシネマ全国共通前売券	3. 2月	-	200	200
夏休み親子地引き網体験	中止	-	-	-
巨峰狩りと古代の火起こし &ピザ焼き体験	2. 9. 6 (日)	ぶとうやさん西村	48	7
親子クリスマス会	2. 12. 6 (日)	金沢勤労者プラザ	38(7)	△3(6)
合 計			286(7)	△116(6)

()内は一般参加者数

(4) 情報提供事業（定款第4条第1項第4号関係）

令和3年度版ガイドブック・く～ぼんBOOKを発行するとともに、会報やホームページを通して会員等に利用方法の変更点や事業内容の周知・紹介と事業の参加・利用を呼びかけるなど、各種の情報提供を行った。

また、会員・家族以外も利用可能な事業を広報するために、金沢市広報やフェイスブックを活用するとともに、会報は各市町の公共施設や商工会等に配付、配架した。

（3, 185, 280円 対前年度 △732, 965円）

事業名	部数 (部・冊)	制作費(円)		金額(円)
		制作費(円)	広告掲載料等収入(円)	
会報「ゆとりんぐ」 夏号・新年号 秋号・春号	各12,500	781,110		501,110
	各13,000	280,000		
ガイドブック(フルカラー) 令和3年度版	13,500	2,138,400		1,418,400
		720,000		
く～ぼんBOOK令和3年度版	13,000	900,900		900,900
全福ネットガイドブック2021年版 (会員事業所に配布)	1,100	※全福センターから購入		364,870

※一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンター

2. その他の事業（相互扶助等事業）（定款第5条関係）

(1) 慶弔・見舞金給付事業

会員及びその家族を対象とし、慶弔・見舞金給付事業を実施した。

なお、祝金、傷病見舞金は自前給付とし、弔慰金、障害・災害見舞金は一般財団法人全国勤労者福祉・共済振興協会に再共済した。

区分	件数(件)		給付額(円)	
	2年度	対前年度	2年度	対前年度
結婚祝金	177	△38	3,540,000	△760,000
出生祝金	309	14	3,090,000	140,000
入学祝金	378	39	3,780,000	390,000
結婚記念祝金	157	8	1,570,000	80,000
還暦祝金	187	14	1,870,000	140,000
永年勤続祝金	689	76	6,890,000	760,000
小計	1,897	113	20,740,000	750,000
会員の死亡	12	△4	950,000	△250,000
配偶者の死亡	12	△1	240,000	△20,000
子供の死亡	7	△2	140,000	△40,000
親の死亡	383	6	3,830,000	60,000
小計	414	△1	5,160,000	△250,000
障害見舞金	2	2	54,000	54,000
傷病見舞金	185	5	4,085,000	180,000
災害見舞金	7	1	244,000	31,000
小計	194	8	4,383,000	265,000
合計	2,505	120	30,283,000	765,000

(2) 加入促進事業

ノベルティグッズも活用し、かほく市以南10市町の従業員数4名以上の事業所に向けてダイレクトメール発送を行ったほか、職員による事業所訪問などを行った。

① 広告料 (3,960円 対前年度 △19,928円)

広告媒体	内 容	金額(円)
ホームページバナー	(一社)金沢建設業協会	3,960

② 勧誘・紹介報奨費

(1件6人 3,000円 対前年度 △8件 △148人 △328,500円)
会員による紹介 1件(6人) 3,000円

③ 加入案内パンフレットの配布 (700部)

金沢市職員退職予定者、石川県中小企業団体中央会

④ ダイレクトメールの送付 (2,000件 151,800円)

帝国データバンクが持つ情報を基に、かほく市以南10市町の従業員数4名以上の事業所を対象に送付

⑤ ノベルティグッズの配布

オリジナルあぶらとり紙 (2,000個)